



# 更女だより

●吉川地区更生保護女性会 〒342-0054 吉川市吉川団地5-6-403 ☎048-982-7346



## 第69回吉川市“社会を明るくする運動”大会

### 第69回“社会を明るくする運動”大会が開催されました。

これに伴って、次代を担う小・中学生の皆さんに犯罪・非行などに関する埼玉県作文コンテストが行われました。県内6821作品中、優秀作19作品に選ばれた市内3名の児童・生徒さんに表彰と本人に朗読をしていただきました。(令和元年7月7日(日) 吉川中央公民館にて)

「たといと時でも、子ども達が笑顔になってほしい」と絵の教室を開き、その作品を子ども達の「生きた証」として、命がけで守り抜いたおとなたちの存在も忘れてはなりません」と講義を結びます。

いまなお、「軽んじられる命」があるこの社会で、たとえ微力でも「支える力」となるために何が出来るか。自らに問う機会を得た協議会でした。

「私たちは一人ひとりが人として尊重され…」綱領唱和から始まった研究協議会。11月28日、さいたま共済会館に県内各地から250余名の会員が集いました。

研修報告後の講演「生きる力と支えた力」は深く心に残りました。「アウシュビッツへの控室と呼ばれたプラハのテレビジョン収容所に送られ、命を奪われた子ども達。親から引き離され、ひもじさと絶望の中でもなお懸命に生きて15000人の子も達がいたことを知ってください」と講師の野村路子氏は静かに語り始めます。

〈中堅会員研究協議会〉

アンテナマンの話を聴いて

嶋田 曜子

### 〈新会員研修〉 温か家族は犯罪をなくす

今年の1月28日の寒い雪の日でした。最初に更生保護女性会とは犯罪や非行に陥った人たちの立ち直りを支え、見守る、活動をするボランティアの女性たちが集う組織であると改めて分かりました。県内45地区、全国15万人の会員がいるようですが、現実には減っているそうです。主な活動は、社会を明るくする運動の展開として、愛の募金活動があり、支援活動、防犯活動、子育て支援があることを実感しました。罪を犯す方の成育歴がとてども大事であるとも教えていただき、いかに家族仲良く互いに認め合える家族になるかが、犯罪を減らすのではないかと思います。

松本 身知子



中央中愛の図書費贈呈(2019.9)

### 〈東ブロック研修会〉

## 活動は楽しんで

島田 良子

令和元年9月27日、市民会館いわつきでのブロック研修に参加させていただきました。

田口ゆり子更女会長の挨拶、さいたま保護観察所企画調整課長石井法子氏の講義に続いて、ビデオ鑑賞、グループ別討議がありました。

討議では3つのテーマで話し合いました。

1. 地域との連携と共同活動
2. 高齢者と子どもの居場所作り
3. 愛の募金、新会員勧誘についてでした。



1. では、保護司との関係、作文コンクール、図書本寄贈などの様子が話されていました。
2. では、餅つき大会、子供あそび、中学生との交流などが話題にされ、私も吉川の農家や家庭菜園者や当会員の方々の協力がある中で、子ども食堂を手伝っていると発表し、話が弾んだことを思い出します。
3. では、やはり、募金活動が難しいとのこと、各地域で苦勞していることが分かりました。また、更女会員は、民生委員と兼任している方も多いいことも分かりました。今の私も兼任です。受けた以上は、前向きで楽しもうと話し合い帰途につきました。

### 受賞 おめでとうございます

法務大臣感謝状

小野田 美智子

日本更生保護女性連盟会長表彰

島崎 政江

さいたま保護観察所長感謝状

光 素子

埼玉県更生保護女性連盟会長表彰

伊藤 映子

馬 菴 恵子



### 埼玉県更生保護女性連盟指定 子育て支援事業を 受けて

令和2年度の活動の中に子育て支援の事業を展開していくことになりました。

まずは、令和2年3月7日(土)にミニ集会を開催し、身近で行われているかもしれない虐待について、市役所子育て支援課の担当者にお話を聞き、学習をする準備が整い、ほぼ当日を迎えるまでになっていました。が、コロナウイルス事情により中止となりました。一日も早いコロナ終息を願いながら、次の対策に役員会では話し合いを進めていきましたが、総会開催も危うい状態ですので、令和2年度の事業計画は慎重を期さなくてはならないようです。

そんな情勢の中、子育て支援の事業を充実したいと考えております。会員の皆さまのお力添えをより一層お願い申し上げます。どうかご理解をいただき、ご協力を賜りたいと思います。



## 吉川地区更生保護女性会のあゆみ

### 昭和

- 53年6月 吉川地区更生保護婦人会結成 (会員19名)
- 54年 第2回定例総会 (以後毎年開催)
- 60年7月 社会を明るくする運動月間 (広報活動) (以降 社明運動と明記する)
- 61年7月 社明運動 (愛の募金)
- 10月 第4回吉川町青少年健全育成大会 (以降 毎年参加)

### 平成

- 3年5月 清心寮落成式 (浦和市)
- 3年9月 愛の募金集計と講演会
- 4年3月 清心寮慰問 (以降 毎年訪問)
- 5年10月 市内3中学校へ愛の図書費として贈呈はじめる (以降 毎年贈呈)
- 5年10月 吉川町民まつり参加 (以降 毎年参加)
- 7年7月 社明大会 (愛の募金活動)
- 8年4月 吉川市となる
- 9年8月 東ブロック研修 (吉川地区担当) を中央公民館で開催
- 11年2月 「更女だより」創刊号発行 (以降 毎年発行)
- 17年 吉川地区更生保護女性会に名称変更
- 18年3月 「更女だより」に名称変更
- 21年6月 吉川地区更生保護女性会「30周年記念誌」発行
- 25年9月 東ブロック研修 (吉川地区担当) を市民交流センターおあしすで開催
- 26年9月 市内全小学校へ愛の図書費贈呈 (以降 毎年贈呈)
- 26年 「よしかわ発見かるた」に参加



- 28年2月 埼玉県更生保護女性連盟モデル事業にてミニ集会「井戸端会議」を開催
- 30年2月 平成29年度家庭教育 埼玉県更生保護女性連盟指定にて親業講座開催 講師 笹島 千代子氏

### 令和

- 元年7月 吉川市推進委員会が発足され第69回吉川市「社会を明るくする運動」大会開催

## 日本更生保護女性会のあゆみ

### 昭和

- 39年11月 全国更生保護婦人協議会結成記念大会
- 44年4月 全国更生保護婦人連盟に名称変更
- 46年11月 更女だより 創刊 (現 日更女だより)
- 49年2月 更生保護婦人会員中央研修第一回開催 (以降 毎年開催)
- 61年 4月 「ミニ集会」モデル地区 開始 (全国 8か所) 現「地域との連携・協働活動推進地区」(全国 28か所)

### 平成

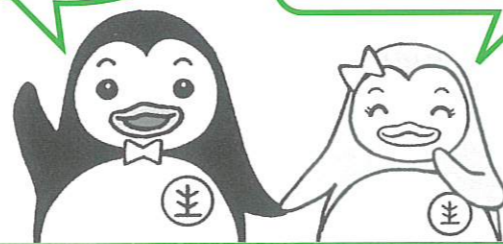
- 9年5月 更生保護婦人会綱領 発表
- 11年6月 更生保護制度施行50周年記念
- 15年5月 全国更生保護婦人連盟を日本更生保護女性連盟に名称変更
- 25年6月 第50回「日本更生保護女性の集い」開催
- 26年3月 更生保護ボランティアの協働に関する三者宣言

### 令和

- 元年10月 更生保護制度施行70周年記念

あの頃は、知り合いを1件1件訪ねて募金をお願いをしたのよね!! (Sさん他)

結成時の19名のメンバーの中には、今もお元気な方がいるわよ(^^♪ (Hさん・Nさん)



## 吉川地区更生保護女性会

### 歴代会長名

初代	榎本 み ゑ	S53年～S60年
2代	戸張 タ カ	S61年～S63年
3代	大沢 静 枝	H元年～H6年
4代	和井田 艶 子	H7年～H17年
5代	野中 八 重	H18年～H26年
6代	小野田 美智子	H27年～現在

敬称略

## 「社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～」



ご協力ありがとうございます。

### 令和元年度 愛の募金

# 900,200円

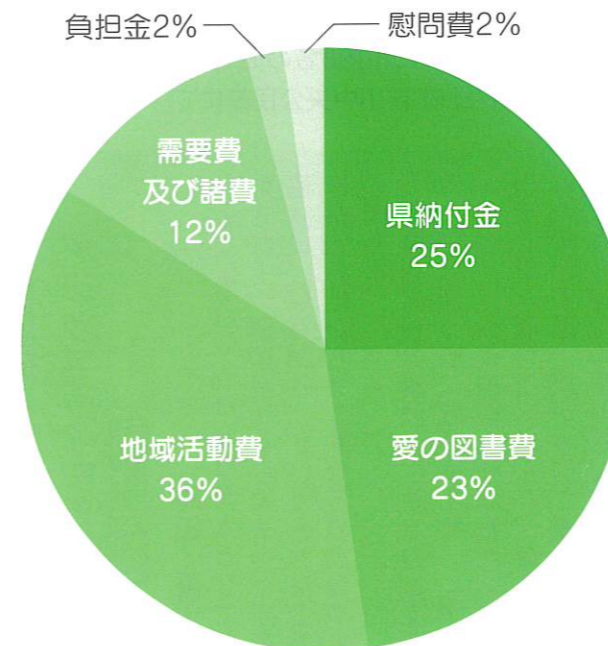
このうち、25%は埼玉県更生保護女性連盟に納付されます。

各自治会・事業主・有志の皆様からお預りいたしました貴重な募金は、その重みを感じながら今後の取り組みに有効活用させていただきます。

### “社会を明るくする運動” 推進委員会発足 (令和元年5月)

皆様から寄せられた善意の募金は、埼玉県更生保護女性連盟に集められ、犯罪や非行から立ち直ろうとしている人たちのために自立支援の応援として使われています。また、令和元年度からは、吉川市と教育委員会・保護司会・更女会で“推進委員会”を立ち上げ、それぞれの立場で力を合わせながら、取り組むことになりました。

H30年度愛の募金(902,250円)は下記のように使わせていただきました。



保護司の方々と美南小学校へ(2019.6)

- 愛の図書費… 市内全小・中学校へ贈呈
- 地域活動費… 子育て支援援助、社協・施設等へ寄付 青少年健全育成事業助成・PR用資材・更女だより発行など
- 清心寮・矯正施設への助成、応援物品購入